

○ 総務文教分野

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 (. . 第 回総会 ; 市)		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他 ()	分野	☒ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国 担当省庁 ☒ 県 担当部局 教育委員会事務局、県民文化部 ☐ その他 名 称		
件名	12 外国人英語指導助手（ALT）の配置に係る財政支援について		
提案市	長野市		
提案要旨	児童が生きた英語に触れる機会の拡大・充実を図るため、外国人英語指導助手（ALT）の配置に係る財政支援を要望するもの。		
提案理由	令和２年度の小学校新学習指導要領全面実施に伴い、４技能（聞く、話す、読む、書く力）の育成・評価が更に重要視されることとなった。 「聞く」「話す」を始めとした４技能の習得については、小学校の早い段階で、生きた英語を身近に感じ、英語でやり取りすることの楽しさを体験することが有効な手段の一つであることから、小学校へ重点的にALTを配置するため。		
現況及び課題等	・国では「学力向上を目的とした学校教育活動支援事業」において、JETプログラムによらない、いわゆるNON-JETのALTに係る経費についても対象とし、県を通した間接的な財政支援を行う枠組みとなっている。しかしながら、県においてその受け皿となる対象メニューの設定がないため、市町村は全額一般財源でALTを配置している。 ・JET-ALTについては、大学卒業後の若い外国人が主で、社会経験が浅く日本語能力も高くない者が多いため、英語の専科教員がいる中学校へ配置せざるを得ないのが実情である。 ・当市では年に５～８回程度実施する研修等によりALTの質の向上を図っているが、JET-ALTについては任期により３年（最長５年）で交代となってしまうため、質の高さを維持することが困難である。		
関係法令			